

広報



2020  
12  
月号

No.  
724



**PROTECT**  
my town **特集** まちを守る

表紙写真 ▶ 石川伸行さん  
(町芸術文化協会写真部会 福村)

# 住民の生命を、生活を、財産を守る。

町内で起こる事故、火災、地震——  
望んではいない予期せぬ事態から  
住民の生命、生活、財産を守りたい。



# PROTECT

my town 特集 まちを守る

**通報時の主な流れ**  
【携帯電話からの発信時】

- 三北北 火事ですか？救急ですか？
- 三北北 救急です。道に倒れている方がいます。
- 三北北 場所はどこですか？
- 三北北 近所じゃないので詳しい住所とかがわからなくて…
- 三北北 わかりました。近くに目印になる建物がありますか？
- 三北北 菰野小学校の北側です。

**突** 如、鳴り響く出動指令。署員は指令を聞き取り、現場へ急行します。平成28年に開設された三重北消防指令センターは、桑名市や四日市市、菰野町などで発信された全ての119番通報を受信し、各市町の消防署へ指令を行います。センターでは、通常8人体制で通報の対応にあたり、管轄内の情報を広域的に扱うことで市町境界付近への出動や応援が必要な大規模火災が発生した際に隣接市町から応援が行えるよう連携が図られています。三重北消防指令センターに入る通報件数は一日平均約100件。24時間、いつ入るかわからない通報に万全を期し、チームで連携して各市町の消防署へ指令業務を行っています。

## 通報を集約して指令を発信

### 三重北消防指令センター

**所在地** ▶ 三重県四日市市曾井町 391 番地 2 (四日市市消防本部中消防署中央分署内)  
**開所** ▶ 平成 28 年 4 月



### 落ち着いて情報を伝えて

通報時は緊迫していると思いますが、落ち着いて情報を伝えて、現場の住所などがわからない場合は、目印になる建物を伝えるだけでも現場への到着が早くなります。

**菰野町消防本部**  
通信指令室長  
井川珠樹

【三重北消防指令センター勤務】



▲指令センターでは通報が入るとモニターに発信者の大まかな地点が示される。

## 菰野町消防本部 DATA



**所在地** ▶ 三重県三重郡菰野町潤田 4418 番地  
**発足** ▶ 昭和 60 年 4 月  
**職員数** ▶ 56 人 **車両数** ▶ 11 台

菰野町消防本部は消防総務課、予防課、消防署で構成され、消防署は3つの隊に分かれての3交替24時間体制で対応しています。

- 消防総務課** ▶ 消防団や消防職員の管理
- 予防課** ▶ 火災予防や防火業務全般
- 消防署** ▶ 救急や救助、火災対応

**現** 在、菰野町消防本部に務める職員は56人。これは、三重県内にある消防の中で決して多い人数ではありません。ですが、3交替、24時間体制で絶えず救急や火災などへ出動し、どんな有事にでも対応できるよう備えています。全ては菰野町で暮らす人々の生命、生活。そして、菰野町にある建物や財産——それらを守るため。訓練や出動によって培われた消防の活動に今月号ではスポットライトをあててみたいと思います。

全てはこのまちを守るため

# 365日 24時間

いつ、どんな状況でも  
万全の体制で備える。

# VEHICLES

車両紹介

現場活動には欠かせない消防車両も現場によって出動する車両が異なり、さまざまな種類があります。

消防車両には AVM（車両動態管理システム）を搭載し、現場での活動状況などを三重北消防指令センターにワンタッチで報告できるようになっています。



## 救急車

3台配備されており、心電図モニターや AED などの医療機器を搭載しています。



## ポンプ車

搭載したポンプで川などから消火用の水を吸水し、火災現場へ水を送水します。

積載水量 600ℓ



## タンク車

ポンプ車よりも一回り大きく、積載水量も多いため、火災の最前線で活躍します。

積載水量 1,500ℓ



## 救助工作車

車両事故の現場などに出勤し、100点を超える資機材の数々で救助活動を主にを行います。



## 水槽車

水運搬車両として高速道路などの消火用の水が乏しい現場で送水活動を行います。

積載水量 5,000ℓ



## はしご車

はしごを 30m 伸ばして放水することができ、4 階以上の高所での救助や火災に出動します。

災害にも普段と変わらない動きが出来るよう訓練を重ねています。救急出動時には血液の付着などのおそれがあるため、感染防止着を着用し活動します。特に現在は、感染症対策としてゴーグルと感染防止着を出動時に着用しており、病原菌による不意の感染などを防ぐよう配慮しています。

救助出動時や山岳救助時には防護対策が施された救助服を着用し、不意の裂傷などから署員の身を守っています。

いずれの装備も季節を問わず、どのような出動の際でも装着しており、危険な現場での署員の活動を心強く支えています。

ヘルメット  
ゴーグル  
ヘッドライト

## 救助服

主に救助出動時に着用し、裂傷などから署員の身体を守るため、裂けにくく破れにくい素材で形成されています。

## フルボディハーネス

高所からの降下時などにハーネスに付属する金具とカラビナやロープを結節して署員の体を支えます。



Rescue

火災発生時は防火衣を着装して出動します。防火衣は、消防庁が定める「消防隊員個人防火設備に係るガイドライン」の耐炎・耐熱性能、機械的強度性能、防水性や耐化学薬品性などの基準を満たしたものを配備しています。防火衣の重量はヘルメットや安全帯を含めると約 10kg にもなり、さらに空気呼吸器を背負うと合計 20kg を超える装備となります。緊急性を要する現場で動きやすいとは言えない格好ではありますが、署員の身体や生命を守るために欠かすことができない重装備であり、訓練時でも消火活動を行う署員は、防火衣の着装を行い、実際の火

## ゴーグル

## 感染防止着

マスクの着用とともに現在は感染症対策のため、血液や体液の付着を防ぐ感染防止着を着用しています。

## AED

心肺の状態を計測できる心電図モニター付きの AED（自動体外式除細動器）が救急車に常備されています。



First aid

# 消

防署員の活動は、火災、救急、救助と 3 つに大別することができ、特に火災が発生している現場などでは、消火活動や救助活動に際して署員の身体や生命自体も危ぶまれる状況であることが多々あります。そのような状況で署員の身体や生命を守るため効果を発揮するのが現場に臨むために着装する装備です。

署員の身体と生命を守る装備

## ヘルメット

## ヘッドライト

## 防火衣

耐炎・耐熱仕様の特種な生地で作られています。安全帯などを装備すると重量は約 10kg ほどになります。

## 無線機

## 面体

呼吸器とセットで使用します。顔を保護するために顔全体を覆うような形状になっています。

## 安全帯



Firefighting

PROTECT my town まちを守る

# ITEMS

資機材紹介

出動時に現場に必要な装備は事故や火災の状況、要救助者の状態などによってさまざまです。数多くの装備の中から、その一部をご紹介します。

## 油圧カッター

エンジンカッターでは切断できない鉄などを油圧の力で切断する資機材。車両のドアの固いヒンジ部分などを切断することができます。



## エンジンカッター

シャッターや車両のボディなど比較的薄い鋼鉄を切断する際に使用します。



## 自動心臓マッサージ機

胸骨圧迫（心臓マッサージ）を自動で行うことができ、圧迫の強さ、周期などを調節して、絶え間なく胸骨圧迫を行えます。



## 空気呼吸器

火災現場などに突入する際、背負って携行し、ボンベ内には空気が入っています。装着して約 5～10 分間の活動を行います。



▲生死を左右する現場で使用する資機材は毎日、入念にチェックしています。

あらゆる場面に対応するため

**毎**日、消防署では訓練を行っています。現場で訓練と全く同じ状況というこ

とは有り得ません。そのため、消防署ではあらゆる場面を想定して訓練を行っています。

訓練に臨む署員の表情は真剣そのもの。危険な活動状況を想定して高所などでの活動を伴うため、訓練とは言え一瞬の気の緩みもミスも許されません。

現場ではサイレンや喧騒により声

# 守り抜くための日々の訓練

が通りにくくなることを想定し、指示役である隊長は小型のメガホンを使って怒号にも近い指示を署員に飛ばします。1秒でも早く火災を消し止め、1秒でも早く要救助者を助け出すため。隊長の指示のもと、ひとつひとつの動作を確認しながら署員それぞれが確実に役割を把握し、迅速な動きで消火活動や救助活動を進めていきます。その一連の動きは、まるでスポーツ選手の卓越されたチームプレーを見ているよう。日々の訓練の積み重ねによって培われた動作や連携が、このまちなしもの事態に備える糧となっています。



消防署で行う訓練でも安全管理の人員を十分に配置し、高所や閉所での活動を想定して実践しています。

## 関連機関との連携も踏まえて

**大**

規模な火災や地震などが発生した場合、あらゆる機関との連携が不可欠になってきますが、その際に現場対応の中心となるのも菰野町消防本部です。役場などの行政機関はもちろん、警察や関連企業、そして地元住民の皆さんとの連携を図らなければ対応が難しい場面が多くあります。中でも特に強固な連携を図らなければならない組織が菰野町消防団です。

菰野町消防本部にいる職員は56人。大規模な火災や災害が発生した場合、どうしても人員や車両が足りません。消防団は地域に根差した防災組織でそれぞれの分団で消防車両を所有しており、そのような窮地を支えるのが消防団の役割でもあります。消防本部と消防団は1年に数回、特別消防訓練などを実施し、大規模火災や大規模災害などを想定して合同の訓練を行っています。地域との支えあいと連携でこのまちを守っています。



## 消防団と消防署 地域防災の要

### 菰野町消防団で活動して40年

消防団活動を始めて約40年になりますが、菰野町に消防署がなかった頃からまちを守っています。消防団では、つらい現場や厳しい訓練もありましたが家族や周りに支えられ、ここまで続けられています。消防団で出会えた仲間たちや関係性が今では財産だと感じられます。



菰野町消防団 団長 服部卓美さん

### 消防団員募集

菰野町消防団では団員を募集しています。防災知識や消火器の取り扱い、ポンプ車の放水操作など経験することができます。興味がある方は下記までお問い合わせください。

菰野町消防本部 消防総務課

TEL 394-3211 FAX 394-5766



入団すると支給される消防団カード。県内のスーパーや飲食店でお得なサービスを受けられます。

三重県 消防団カード

消防団でしか得られない経験がある！





▲全ての寝室と2階以上に寝室がある場合は階段への設置が義務付けられています。

います。さらに、このうち2万件以上が建物火災であり、火災による死者は1427人、負傷者は6114人の被害が出ています。特に住宅火災で亡くなった方の中で65歳以上の高齢者は668人と全体の約70%を占め、死者が発生した火災の出火時刻は22時～翌朝4時までの夜間が最も多くなっています。

このような就寝時に火災に巻き込まれて被害に遭ったケースに対する有効な手立てのひとつが、「住宅用火災警報器」の設置です。住宅用火災警報器は、平成23年に全ての住宅

**冬**になると空気が乾燥し、火災が発生しやすくなる傾向があります。そのような火災発生に対する危険性をお伝えし、火災を発生させないよう予防することも孤野町消防本部の役割のひとつです。

平成30年の全国で発生した火災の出火原因では、1位が「たばこ」

天井や壁などの高い部分に設置する住宅用火災警報器。高齢者など自身での取り付けが難しい方には職員が訪問しての取り付けも行っています。

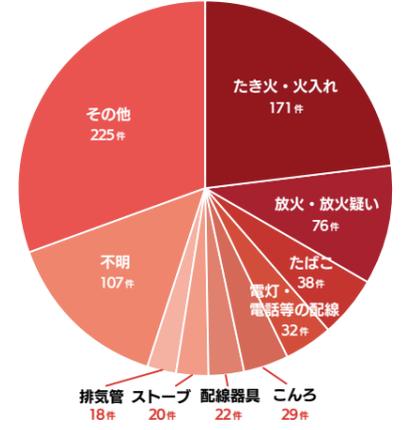


# 火災の発生を防ぎ大切なものを守る



1 高齢者宅の防火訪問でガス器具周りを確認する職員 2 高齢者に消火器の使用方法を伝える様子 3 事業所の屋内消火栓の点検状況を確認 4 非常口などの障害物の有無を確認

原因別出火件数 出典 三重県



に設置が義務付けられており、火災が起きた場合に煙や熱などを感知して大きな音で火災の発生を居住者に知らせます。消防署では、署員が高齢者宅を訪問し、ガス器具や消火器の取り扱いを説明するとともに、住宅用火災警報器の取り付け確認を行う防火訪問を実施しており、まだ設置されていない方は、早急な取り付けをお願いしたいと思います。

また、住宅用火災警報器の取り付けが既に済んでいる住宅でも、設置から10年が経過すると、電池切れや機器不良などで作動しない場合があります。

**平** 成30年の全国の火災件数は3万8000件近くあり、1日あたり104件の火災が発生して

**各家庭に住宅用火災警報器を**

2位が「コンロ」でしたが、三重県では1位が「たき火」で屋外での焼却行為が火災原因となるケースが多くなっています。孤野町でも屋外での焼却行為による枯草火災などが冬季に多発しており、建物や車両に燃え移り延焼した事例もあります。住民の皆さんには火災の危険性を十分に理解し、屋外での焼却行為に注意してもらい必要があります。

また、近年では電気を起因とする火災が増加しており、家電を使用する位置が不適切であったり、使用方法の誤りから出火に繋がるケースが多く発生しています。全国的には、電気ストーブによる火災が最も多く、石油ストーブと違って炎が出ないことから安心感から設置位置を誤り、出火に繋がるケースがあります。その他にはコンセントとプラグの隙間にホコリが溜まって発火するトラッキング現象やショートによる火災、リチウムイオン電池の過充電による火災も発生しています。今や生活に欠かせない電気器具ですが誤った使い方をすると火災の原因となるので注意が必要です。

**防火協会として火災予防に協力**

町内の各事業所で協力しながら火災予防と防火という側面で孤野町を支えています。防火協会では消火訓練装置や訓練用消火器を購入し、それらの資機材を使用して事業所や自治会などで消防訓練を行っていただいています。

西田太郎さん 会長

**このまちを守るため**

**まずは火災を発生させないこと**

ります。住宅用火災警報器は、点検ボタンを押すか点検ひもを引っ張り、警報音や音声が出るか確認することで作動状態を簡単に確かめることができます。もしものときにきちんと作動するように日頃から点検を行っておくことをお勧めします。

日々の訓練から緊急時の通報、そして火災予防の点まであらゆる面で孤野町を守っている孤野町消防本部。住民皆さんの生命、生活、財産を守るため、今日も24時間体制で活動を行っています。

**各** 家庭に住宅用火災警報器を設置するよう勧める一方で、町内の事業所を訪問し、防火シャッターの動作や火災警報器の設置などを確認する検査も実施しています。立ち入り検査では、緊急時に使用する非常口付近に避難の邪魔になるものがないか、消火器の耐用年数が過ぎていないかなど検査を行い、是正すべき箇所がある場合は、事業者へ指導しています。特に多くの人が出入りする旅館やホテル、危険な化学薬品や油などを保有する工場で火災が発生した場合、被害が甚大となるおそれがあります。そのため事業所には、火災の被害を少しでも軽減できるように徹底した指導を行っています。

**大規模火災を未然に防ぐため**

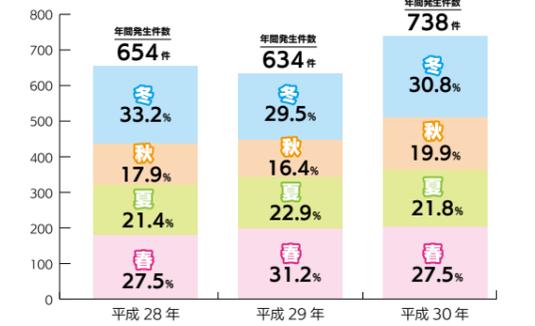
## 住宅用火災警報器の設置で助かる命

住宅用火災警報器の設置によって命が助かるケースが多くあります。2階以上に寝室がある場合は階段にも設置が必要です。台所は義務ではありませんが、取り付ける場合は熱感知式のものを設置することが望ましいです。



孤野町消防本部 予防課 主査 落合伸和

季節別火災発生件数 出典 三重県



▲過去3年間を比較しても、冬季の火災発生件数が他の季節に比べて多くなっています。





町内の投票率は52.90%で、平成28年10月に行われた前回の菰野町議会議員選挙の55.98%から3.08ポイント下がりました。

▶投票所別投票率

投票所	投票者数	計
第1投票所(B&G 海洋センター)	1,243	40.29%
第2投票所(菰野地区コミュニティセンター)	2,234	36.31%
第3投票所(鶴川原地区コミュニティセンター)	1,656	48.62%
第4投票所(竹永地区コミュニティセンター)	1,844	41.95%
第5投票所(朝上地区コミュニティセンター)	1,634	38.04%
第6投票所(小島地区集落センター)	1,316	43.19%
第7投票所(千種地区コミュニティセンター)	1,927	43.11%
第8投票所(菰野保育園)	1,552	33.61%
期日前投票	4,298	12.84%
合計	17,704	52.90%

▶候補者の得票数

候補者氏名	所属	得票数
<b>当</b> 益田和代	公明党	2,081
<b>当</b> 福田雅文	無所属	1,553
<b>当</b> 加藤大輝	無所属	1,405.415
<b>当</b> 伊藤雅慶	無所属	1,371
<b>当</b> 中山文夫	無所属	1,104
<b>当</b> 横山円吉	無所属	1,096
<b>当</b> 藤田賢吾	無所属	1,090
<b>当</b> 内田親根	無所属	997
<b>当</b> 矢田富男	無所属	986
<b>当</b> 諸岡雅樹	無所属	972
<b>当</b> 中川哲雄	日本共産党	837
<b>当</b> 廣田直己	自由民主党	796
<b>当</b> 千賀優子	日本共産党	661
<b>当</b> 加藤昌行	日本共産党	651.583
<b>当</b> 稲垣啓二	無所属	597
<b>当</b> 伊藤 敦	無所属	546
<b>当</b> 近藤信弘	無所属	354
原田京子	無所属	234
松本信夫	無所属	168

※得票数に小数点以下の数字があるのは、同姓者の姓のみ記入された票などを該当する候補者の得票数であん分したため

▶法定得票数

243.055

※法定得票数とは、当選人の要件の一つとして必要とされる一定数以上の得票数(公職選挙法第95条第1項)。

# 菰野町議会議員の顔ぶれ

任期満了に伴う菰野町議会議員選挙が10月25日に行われました。18人の定数に対し19人の届出があり、即日開票の結果、新人2人を含む17人の顔ぶれが決まりました。

□内は当選回数 敬称略

議席番号 16 中川哲雄  
菰野本町/現③

議席番号 13 諸岡雅樹  
田光/現③

議席番号 10 内田親根  
小島/現⑥

議席番号 7 福田雅文  
千草/現②

議席番号 4 藤田賢吾  
池底/現④

議席番号 1 矢田富男  
中菰野/現⑦

議席番号 17 中山文夫  
奥郷/現⑦

議席番号 14 加藤大輝  
神明/現④

議席番号 11 益田和代  
菰野川原町/現⑥

議席番号 8 千賀優子  
大羽根園/現⑤

議席番号 5 廣田直己  
池底/現②

議席番号 2 近藤信弘  
菰野東町/新

議席番号 15 加藤昌行  
永井/現⑧

議席番号 12 伊藤雅慶  
竹成/現④

議席番号 9 伊藤 敦  
潤田/現③

議席番号 6 稲垣啓二  
永井/現②

議席番号 3 横山円吉  
中菰野/新

▶総務財政委員会  
総務・財政・消防などについて協議  
委員長 益田和代 副委員長 廣田直己  
委員 内田親根・中川哲雄・中山文夫・横山円吉

▶教育民生委員会  
保険・福祉・教育などについて協議  
委員長 千賀優子 副委員長 福田雅文  
委員 伊藤雅慶・加藤大輝・矢田富男

▶産業建設委員会  
建設・農業・上下水道などについて協議  
委員長 伊藤 敦 副委員長 稲垣啓二  
委員 加藤昌行・近藤信弘・藤田賢吾・諸岡雅樹

10月 三重県の北と南で観光交流を図る  
22日 南伊勢町と連携協力協定



◀両町のマスコットキャラクターとともに写る締結式での記念撮影の様子

南 伊勢町と菟野町との観光振興に向けた連携協力協定の締結式が役場本庁で行われました。これは、身近な観光地を訪れるマイクロツーリズムをさらに促進するために、海という菟野町とは異なる観光資源を持つ南伊勢町と協定を締結することで、それぞれの観光協会などが連携を行い、お互いの観光分野の活性化や交流人口の増加を図るためのものです。締結式で柴田町長は「今回の協定を県内の北と南の交流のきっかけにしたい」と伝え、南伊勢町の小山町長は「観光や文化などさまざまな交流に期待したい。北勢地域にはない南伊勢町の熊野灘の魅力などをぜひ体感しに来てください」と応えました。

10月 災害時などもしものときの助け合い  
31日 日赤地域奉仕団が結成



◀団旗を受け取った菟野町地域奉仕団委員長の北岡さん(写真中央)

日本赤十字社三重県支部菟野町地域奉仕団結成式が町民センターホールで行われました。日本赤十字社では、市町村ごとに地域奉仕団を設置しており、町では270人以上の方が奉仕団に参加し、今後の有事の際に地域で炊き出しを行うなど活動を実践していただきます。結成式では、活動資機材として団旗や炊き出し釜が伝達されました。

11月 11月9日～15日の秋の火災予防運動に合わせて  
8日 特別消防訓練を実施



◀訓練の最後に行われた消防署と消防団員による一斉放水

特別消防訓練を湯の山乗馬クラブ付近で実施しました。訓練は感染症対策を踏まえて例年より参加人数を縮小して第1部と第2部の2部制に分けて行い、消防署、消防団員など約40名ずつが参加しました。訓練では、林野火災を想定して消防署と消防団員による火災防ぎよ訓練が行われました。

11月 がん研究支援のチャリティーラン  
17日 生命の駅伝を実施



◀御在所岳を背景に菟野大橋を走るランナーたち

生命の駅伝は、がん研究を支援するための募金活動を目的としてランナーがPRしながら県内各所を走る駅伝で、町では今年で3回目の実施となりました。駅伝当日は役場本庁での出発式と募金箱の受け渡しを行ってスタートし、菟野厚生病院へ向かうコースを6人のランナーが走りました。ランナーの皆さんは、通行者に手を振るなどして啓発活動を行いながら雲ひとつない青空の下、町内を軽快に走り抜けゴールしました。

◀ランナーとして一緒にコースを走った柴田町長

問い合わせ  
四日市西警察署 ☎394-0110

12/1(火)→12/10(木) 【スローガン】

年末の交通安全県民運動

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
- 横断歩道における歩行者優先の徹底
- 飲酒運転の根絶

思いやるやさしい心で走る三重

STOP 飲酒運転 みえ

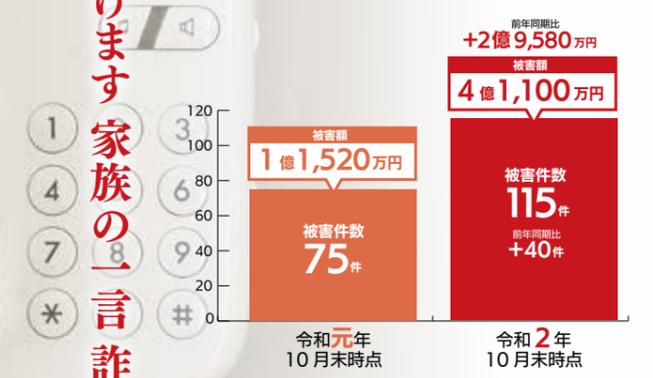
CAUTION  
飲酒運転した方以外も処罰の対象です。

飲酒運転のおそれがある人にお酒を飲ませた人、車を貸した人

飲酒を知りながら運転を依頼、要求して同乗した人

西警便り nishikei dayori

【合言葉】 特殊詐欺 多発中



- 特殊詐欺被害に遭わないように下記のような電話や訪問があった場合はすぐに家族に相談するか警察に連絡してください。
- 「還付金がある」
  - 「登録個人情報を消去する」
  - 「犯罪に関わっている」
  - 「料金未納がある」
  - 「キャッシュカードを渡してほしい」
  - 「暗証番号を教えてください」

今回は、私の日常業務とともに町長室の様子を紹介します。町長は、町の全ての予算を編成する権限と、教育委員会が担当する以外の町の事業を執行する権限を持っています。しかし、全ての業務をひとりで担当することはできません。そこで、私は基本的な方針を決め、各担当課が事業内容の詳細を組み立て、その内容に対して決裁を行うというシステムの中で、私がゴーサインを出すという仕組みになっています。ですから、町長室には机があり、そこに印鑑など決裁に必要な物品が置いてあります。また、町長の仕事は、町民の皆さんがもっと住みよいまちとなる

町長のひとり語り

The Story of our Mayor



Theme 21 町長の日常を紹介します

このため、町長室でいろいろな研究を重ねています。ぱっと見渡してみても、壁には土地利用の規制を示す地図が貼ってありますし、オゾン濃度測定器やオゾン発生器、私と職員が打ち合わせの際に資料を映写するための32インチのテレビ、小中学校でのIT教育を研究するためのタブレットなど、さまざまな物品があります。今後に限られた予算のなか工夫をこらし、住みよいまちを作るための研究を続けていきたいと思

# 郷土史・風俗

## 菰野藩と田沼意次

意次は享保4年(1719年)7月、意行の長男として生まれました。明和4年(1767年)に側用人<sup>※1</sup>に昇進し、2万石を加増され、相良城を築城しました。神田橋屋敷を拝領した後、第3子であった直吉は菰野藩主土方雄年の妹と養子縁組を行い雄貞と改名し、第8世菰野藩主となりました。

意次は天明5年(1785年)には5万7千石を領していましたが、若年寄<sup>※2</sup>であった息子の意知は刺殺され、この事件以来、意次の運命は急落しはじめていきました。失意のうちに天明8年(1788年)70歳で没し、江戸の駒込にある勝林寺に葬られました。



田沼意次の肖像画

※1 側用人 将軍のそばに仕え、将軍と老中との間をとりつぐ職名  
 ※2 若年寄 政務に参与し旗本を統轄する老中の次位にあたる職名

読みかけの本を開いて後もどろしばしば確認君は誰だか  
 君在<sup>ま</sup>さば二人の記念日扇屋の  
 焼きとりつつき祝いしものを  
 ひでりにて里芋の葉の枯れゆけり  
 雨の恵みを待つのみの日々  
 愛犬の毛を切り終えてつめも切り  
 暑さのりこえ秋に入りゆく  
 「ビオラさんナポットですな」とレジ打たれし  
 さんづけの苗を花壇に植える  
 朝8時に始める体操にセラバンドで  
 手足のばして羽撃くごとし

市川吉康 増田陽出美 平林和江 平井光子 花木みち子 豊田真智子

強風に飛礫となりて銀杏落つ  
 越前の岩を砕きて水仙花  
 悠然と過ぎる大猿柿日和  
 コスモスや気まぐれの風彩混ぜる  
 稲架<sup>はぎ</sup>掛けの稲が境界隣村  
 水澄みて水切りの石更に切れ  
 木の小槌<sup>こづし</sup>新薬の香立<sup>か</sup>たせをり  
 剪定の庭木透かせし後の月  
 すぐ雲に吸ひこまれゆく冬桜

三輪明美 水野悦子 水谷洋子 福田正 羽多野和子 館千恵子 高橋れい子 内田保 宇佐美ちる子

### 短歌 清流短歌教室

### 俳句 華木句会 会員互選

## 12月 図書館カレンダー

### CALENDAR

1 火	
2 水	展示「知っているようで知らない本たち」▶12月20日まで
3 木	
4 金	
5 土	展示「マリアージュプランツ作品展」▶12月5日から12月6日まで
6 日	
7 月 休館日	
8 火	
9 水	
10 木	
11 金	
12 土	14:00～楽しいおはなし会
13 日	展示「麗泉書院 書道作品展示」▶12月12日から12月13日まで
14 月 休館日	
15 火	
16 水	
17 木	
18 金	
19 土	
20 日	10:00～読みあそびライブ 1部 11:00～読みあそびライブ 2部
21 月 休館日	
22 火 休館日	
23 水	
24 木	15:30～ 英語のおはなし会
25 金	
26 土	14:00～ 楽しいおはなし会
27 日	
28 月 休館日	
29 火 休館日	
30 水 休館日	
31 木 休館日	

※おはなし会やギャラリー展示は新型コロナウイルス感染症の影響により中止(延期)とすることがあります。

としょかん 月刊 いんぷお  
 菰野町図書館 9:30-18:00  
 TEL 391-1400 FAX 394-4433 http://www.town.komono.mie.jp/library

### 年末特別貸出実施

年末は特別貸出を実施しますので、ご利用ください。

	図書・雑誌	映像資料
実施期間	12月15日～27日	12月23日～27日
貸出数	1人10冊まで	1人4点まで
貸出期間	3週間	2週間

※休館中の返却は返却ポストが利用できます。ただし、映像資料、CDなどの付録付き資料、大型絵本、紙芝居、他館から借りた本は開館後に直接窓口への返却をお願いします。

雑誌付録を配付 1/5  
 9:30～START  
 2021年カレンダー・手帳、育児雑誌の付録などを希望者に配付します(なくなり次第終了、1人1点限り)。

事前申込制 先着順  
 しんちゃんの「クリスマス読みあそびライブ」  
 ▶12月20日 1部 10:00～10:40  
 申込締切 12月13日 2部 11:00～11:40

新着図書から 語り手 三浦伸也さん  
 『今日からできる!暮らしの感染対策バイブル』 一般書  
 ▶堀 成美 / 監修  
 ▶主婦の友社 (498.6/キ)  
 現在、新型コロナウイルスをはじめ、インフルエンザやノロウイルスなど感染症に気をつけながら暮らさなくてはなりません。本書は女性1,000人のアンケート結果をもとに、身近な暮らしの中で生まれた「165の疑問」への具体的な対策を一问一答形式で解説したガイドブックです。

『ロイヤルシアターの幽霊たち』 ティーンズ  
 ▶ジェラルディン・マコックラン / 著  
 ▶金原瑞人・吉原菜穂 / 訳  
 ▶小学館 (J933/マ)  
 海辺の保養地にあるさびれた劇場のロイヤルシアターには幽霊が住み着いています。11歳の少女グレイシーにはその幽霊たちが見えるのです。幽霊の司書メルシーさんの身の上なしから始まるいろいろな時代を生きた幽霊たちの物語に耳を傾けてみませんか。

『おとうとのたからもの』 児童書  
 ▶小手鞠るい / 作  
 ▶すずきみほ / 絵  
 ▶岩崎書店 (913/コ)  
 小学2年生のおおいは本が苦手。でも弟の冬馬はいつも絵本を読んでいます。風邪を引いて寝込んでいる弟の手にもやっぱり絵本が…。どうして本が好きなのかわからない姉と絵本が大好きな弟の心が温くなる物語です。

## DATA 10月のデータ

件数	1月からの累計
火災発生	2 8
救急車出動	129 1120
交通事故	12 105
急病	77 721
一般負傷	30 206
その他	10 88
救助出動	7 27
交通事故	102 845
物損事故	98 797
人身事故	4 48
死者	1 1
傷者	4 58

数	増減
総人口	41,641人 +28人
男	20,632人 +15人
女	21,009人 +13人
総世帯数	16,790世帯 +41世帯



社会福祉のために▶匿名で2万円▶菰川原郵便局から8,093円  
 ▶菰野郵便局(三重部会)から米10kg、水4ℓ、お茶1箱など

### 令和2年7月豪雨災害へのご支援ありがとうございます

菰野町では、令和2年7月豪雨災害の被災地に対する義援金の受付を行っています。皆さまから義援金として、109,181円(11月24日現在)のご支援をいただきました。この義援金は日本赤十字社を通じて被災地へ送ります。

問い合わせ  
 総務課 安全安心対策室  
 TEL 391-1102  
 FAX 394-3199

# 菰野の者よ、出陣じや。

みんなでこものを  
おうえん！

## こもの おうえん チケット

# KOMONO OUVEN TICKET



町内の観光施設や飲食店で利用可能！

有効期限

2021年2月28日

「こものおうえんチケット取扱事業所」の表示がある事業所で利用できます。

こものおうえんチケット



こものおうえんチケット  
利用可能事業所一覧



利用額

2,000円

小学校6年生以下の子ども、65歳以上の方を対象にチケットを送付しています。

- ▶ チケット利用時におつりは出ません。
- ▶ 現金への払い戻しはできません。

問い合わせ

菰野町観光産業課 観光商工推進室

TEL 391-1129

FAX 391-1193

菰野町商工会

TEL 393-1050

FAX 393-4270



菰野町  
独自支援事業

▲ 利用可能な事業所は  
この幟が目印